

令和2年度東京都中級障がい者スポーツ指導員養成講習会 実施要項

1 目的

都内における障害者スポーツ振興の促進に向け、障害者のスポーツ指導の専門的知識・技術を習得し、身近な地域での障害者スポーツ振興のリーダーとして率先して取り組む人材の育成を目的として、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会公認中級障がい者スポーツ指導員養成講習会を実施する。

2 主催

東京都
公益社団法人東京都障害者スポーツ協会
一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会

3 後援

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会

4 日程及び会場

日程		会場
前期	令和2年10月3日(土)・4日(日)	武蔵野総合体育館
中期	令和2年10月31日(土)・11月1日(日)・14日(土)・15日(日)	新宿区立四谷スポーツスクエア
後期	令和2年12月12日(土)・19日(土)・20日(日)	くにたち市民総合体育館

※中期:公益社団法人東京都障害者スポーツ協会HPにて周知しております会場より変更になりましたので、ご注意ください。

5 内容

【参考】令和2年度東京都中級障がい者スポーツ指導員養成講習会カリキュラム参照

6 対象者

以下の全ての条件を満たす方。

(1)初級障がい者スポーツ指導員の有資格者で、以下のア、イの条件の両方を満たす方。

ア 資格認定日が平成30(2018)年10月2日以前であること。

イ 80時間以上の活動経験があり、活動実績証明にその記載があること。

(2)前期・中期・後期全てのカリキュラムを履修できる方。

(3)原則として、指導員の活動登録地を「東京都」としており、都内の障害者スポーツ振興に率先して取り組むことができる方。

7 定員

20名

※定員については、今後の状況により変更になる場合があります。

※受講申込書の記載内容及び活動実績を確認し、受講者を決定します。

ただし、受講資格を満たした方が定員を超えた場合は、抽選で決定します。

※受講の可否は郵送にて通知します。

9月17日(木)までに通知が届かない場合には、申込先まで御連絡ください。

8 受講料

26,000円(全日程分)

※講習会初日【10月3日(土)】の受付にて、現金にて徴収します。

なお、受講料の返金はしていません。

9 テキスト

以下の指定テキストを使用します。

(1)障がいのある人のスポーツ指導教本(初級・中級)2020年改訂カリキュラム対応 2,500円

(2)全国障害者スポーツ大会競技規則集(令和2年度版) 1,000円

※なお、テキストについて、お持ちでない方または旧版(令和元年発行以前の教本)をお持ちの方は、受講申込書にその旨を記載し、講習会初日【10月3日(土)】に会場にて、ご購入ください。

10 申込期限 令和2年9月3日(木) 申込締切日必着

11 申請書類

以下の書類(3種類)を、郵送にて、お申込ください(ファクシミリは不可)。

(1)受講申込書

(2)初級障がい者スポーツ指導員登録証(2020年度)のコピー

(3)障がい者スポーツ指導者手帳の活動実績証明のコピー

12 申込先及び問合せ先

公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 講習会担当

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1セントラルプラザ12階

13 受講にあたっての注意事項

(1)講習会中の遅刻は原則認められません。講義の開始時間から10分以上の遅刻は、欠席扱いとなります。

(2)講習会の全課程を修了できない者は未修了者となり、中級障がい者スポーツ指導員の登録はできません。

14 中級障がい者スポーツ指導員資格の登録申請について

本講習会の全課程を修了された方は、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会公認中級障がい者スポーツ指導員の登録申請をすることができます。

登録申請にあたっては、講習会修了後60日以内に、所定の申請書並びに調査書を公益財団法人日本障がい者スポーツ協会へ提出し、申請・認定料5,500円を納めてください。

15 その他

(1)受講者としてふさわしくない行為があった場合は、受講を取り消すことがあります。

(2)本講習会で知り得た個人情報を適切な業務運営に必要と認められる目的以外には利用又は第三者に開示及び提供することはありません。

(3)新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、主催者が決めた措置、指示に従ってください。

(詳細については、受講者が決定した際にお知らせいたします。)

16 問い合わせ

公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 講習会担当

電話:03-6265-6001 ファクシミリ:03-6265-6077

【参考】

令和2年度東京都中級障がい者スポーツ指導員養成講習会カリキュラム
(当日のタイムテーブルは別紙参照)

区分	領域		講習科目	時間
指導員基準カリキュラム	人間力	思考判断	スポーツの意義と価値 (※演習含む)	3
		態度行動	障がい者スポーツ指導員 としてのキャリア形成(※演習含む)	3
			地域における障がい者 スポーツ振興	1.5
	知識技能	共通	身体の仕組みと体力づくり	3
			救急処置法(※実技)	3
			リスクマネジメント	1.5
			スポーツ心理学 I	1.5
		専門	障がい各論	12以上
			障がい者のスポーツ指導における留意点	4.5
			全国障害者スポーツ大会競技の 指導法と競技規則(※実技)	12
			全国障害者スポーツ大会の 歴史と目的・意義	1.5
			全国障害者スポーツ大会の 実施競技と障害区分	3
			全国障害者スポーツ大会選手団 編成とスタッフの役割	1.5
			補装具の理解	1.5
			発育・発達に応じた指導法	3
			最重度の障がい者のスポーツの実際 (重症心身障がい児・者を含む)(※見学・実技可)	1.5
東京都独自カリキュラム	東京都の障害者スポーツ振興の取組		0.5以上	
合計時間数				57.5以上